

モニタリング調査結果について

1 第 5 次モニタリング調査の結果

1. 目的

滋賀県ニホンザル特定鳥獣保護管理計画（第 5 次）を策定する際に、群れの分布、群れ数、加害レベルや個体数等の群れ特性の変化について把握するため、サル生息状況調査（以下「第 5 次モニタリング調査」という。）を実施した。

2. 調査方法

第 3 次、第 4 次モニタリング調査と同様、群れの出没する全集落を対象にサル出没カレンダー調査を実施（図 1）。※補足調査としてルートセンサス及び既存資料調査を実施。

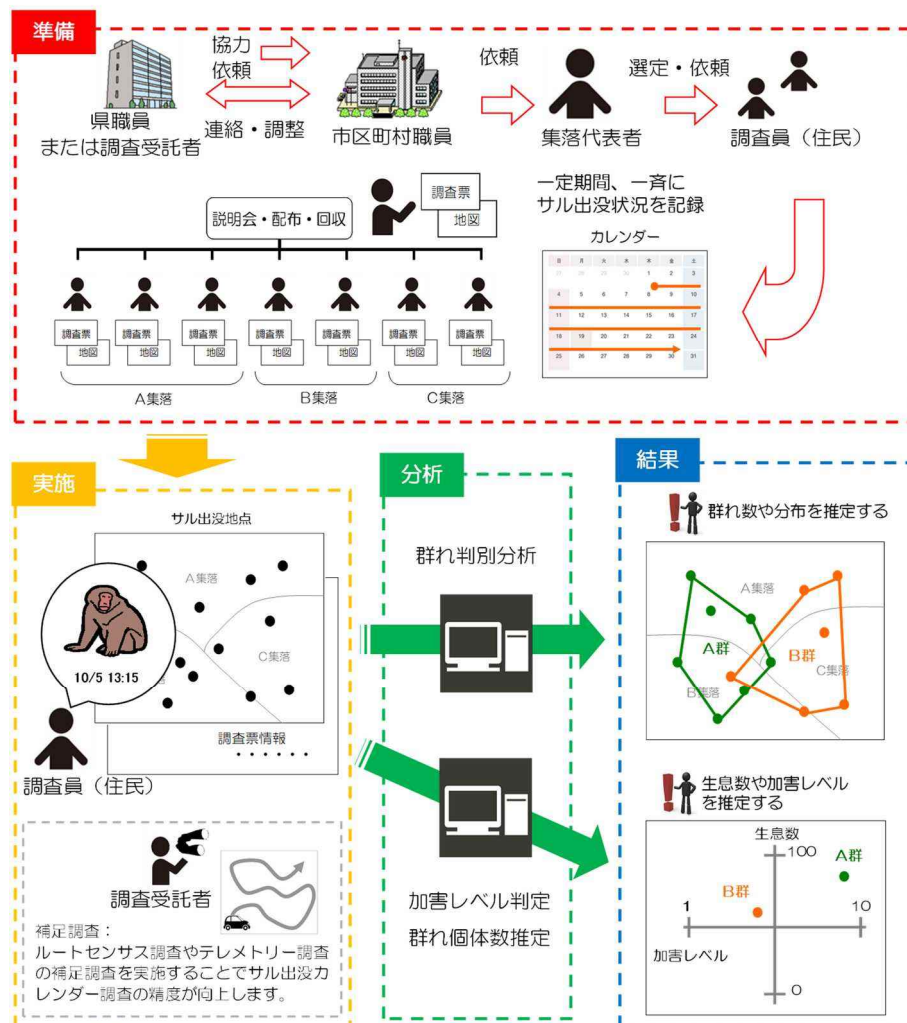


図 1 サル出没カレンダー調査の概要（環境省, 2017）

3. 調査期間

第5次モニタリング調査の調査期間は以下のとおりである。

- ・令和元年度（2019年度） 令和元年（2019年）10月～11月
- ・令和2年度（2020年度） 令和2年（2020年）11月～12月
- ・令和3年度（2021年度） 令和3年（2021年）10月～12月
- ・令和4年度（2022年度） 令和4年（2022年）9月～10月

4. 加害レベルの判定

加害レベルは、平成27年度（2015年度）に環境省が改訂した「特定鳥獣保護・管理計画作成のためのガイドライン（ニホンザル編）」を参考に、「出没頻度」、「平均的な出没規模」、「人への反応」、「集落への加害状況」、「生活環境」の各指標により算定したポイントを合計して判定する（表1。以下「環境省基準」という。）。

表1 加害レベル判定表（環境省基準）

ポイント	出没頻度	平均的な出没規模	人への反応	集落への加害状況	生活被害
0	山奥にいるためみかけない	群れは山から出てこない	遠くにおいても、人の姿を見るだけで逃げる	被害集落はない	被害なし
1	季節的にみかける時がある	2、3頭程度 of 出没が多い	遠くにおいても、人が近づくと逃げる	軽微な被害を受けている集落がある	宅地周辺のみみかける
2	通年、週に1回程度どこかの集落のみみかける	10頭未満の出没が多い	遠くにいる場合逃げないが、20m以内までは近づけない	大きな被害を受けている集落がある	庭先に来る、屋根に登る
3	通年、週に2、3回近くどこかの集落のみみかける	10～20頭程度 of 出没が多い	群れの中に、20mまで近づいても逃げないサルがいる	甚大な被害を受けている集落がある	器物を損壊する
4	通年、ほぼ毎日どこかの集落のみみかける	20頭以上の出没が多い	追い払っても逃げない、または人に近づいて威嚇するサルがいる	甚大な被害を受けている集落が3集落以上ある	住居侵入が常態化



各指標のポイントを合計し、加害レベルを判定する

加害レベル	合計ポイント	加害レベルごとの群れ特性
0	0	サルの群れは山奥に生息しており、集落に出没することがないので被害はない。
1	1-2	サルの群れは集落にたまに出没するが、ほとんど被害はない。
2	3-7	サルの群れの出没は季節的で農作物の被害はあるが、耕作地に群れ全体が出てくることはない。
3	8-12	サルの群れは、季節的に群れの大半の個体が耕作地に出てきて、農作に被害を出している。
4	13-17	サルの群れ全体が、通年耕作地の近くに出没し、常時被害がある。まれに生活環境被害が発生する。
5	18-20	サルの群れ全体が、通年・頻繁に出没している。生活環境被害が大きく、人身被害の恐れがある。

また、第4次特定計画までは滋賀県基準により加害レベルを判定しており、本資料では「旧滋賀県基準」として表記する（表2）。

表2 加害レベル判定表（旧滋賀県基準）

加害レベル算出における各指標について	
◆ 出現回数のレベル 出現回数は、農地や人間の居住地域への群れの1日当たりの出現回数をもとに、10段階に区分して表す。	
1 2ヶ月に1回未満	6 7日に1回以上
2 2ヶ月に1回以上	7 5日に1回以上
3 1ヶ月に1回以上	8 3日に1回以上
4 20日に1回以上	9 2日に1回以上
5 10日に1回以上	10 1日に1回以上
◆ 被害発生頻度のレベル 被害発生頻度は、群れによる農作物被害の1日当たりの発生回数をもとに、10段階に区分して表す。	
1 6ヶ月に1回未満	6 12日に1回以上
2 6ヶ月に1回以上	7 7日に1回以上
3 3ヶ月に1回以上	8 4日に1回以上
4 50日に1回以上	9 2日に1回以上
5 20日に1回以上	10 1日に1回以上
◆ サルの様子レベル	
1 サルはいるが山からは出てこなかった場合	6 男性を見た時だけ逃げた場合
2 一部のサルだけが山から出てくる場合	7 追い払っても逃げなかった場合
3 人の姿が見えたらすぐに逃げ出した場合	8 人が近づくと威嚇した場合
4 人が近づいた時だけ逃げ出した場合	9 家の中にまで入ってきた場合
5 民家周辺まで近づいた場合	10 人身被害があった場合
◆ 加害レベル 出現回数のレベル、被害発生頻度のレベル、サルの様子の3つの指標を平均して算出する。	

環境省基準と旧滋賀県基準の比較する際には以下の表3を参考とする。

表3 加害レベル変換表

加害レベル変換表		
旧滋賀県基準	>	環境省基準
レベル10	>	レベル5
レベル9		
レベル8	>	レベル4
レベル7		
レベル6	>	レベル3
レベル5		
レベル4	>	レベル2
レベル3		
レベル2	>	レベル1
レベル1	>	レベル0

5. 調査結果

次頁以降、その調査結果を示す。

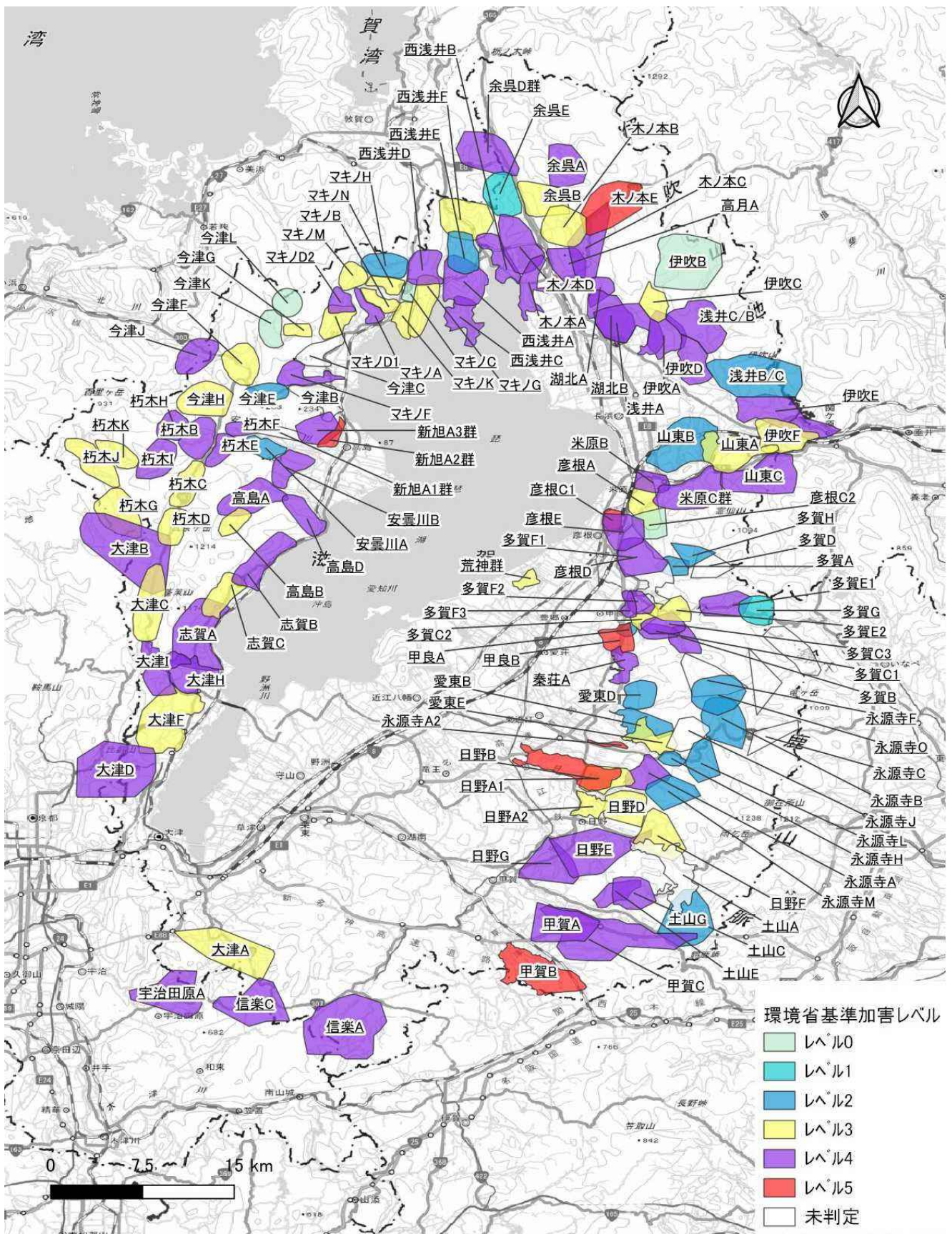


図2 加害レベルごと推定群れ分布図（滋賀県全域：134群）

表4 加害レベルと個体数一覧 ①

No	市町	群れ	加害レベル評価					個体数	調査年度	行動域推定法	個体数調整	備考
			環境省基準レベル	旧滋賀県基準								
				出現回数のレベル	被害発生頻度のレベル	サルの様子のレベル	加害レベル					
1	大津市	大津A群	3	6	7	6	6	20	R2	ルートセンサス		
2	大津市	大津B群	4	8	8	8	8	20	R2	GPS	部分捕獲対象	京都D群
3	大津市	大津C群	3	6	6	6	6	40	R2	ルートセンサス		
4	大津市	大津D群	4	7	7	8	7	40	R2	GPS	部分捕獲対象	京都A群
5	大津市	大津F群	3	6	6	6	6	40	R2	テレメトリ		
6	大津市	大津H群	4	9	7	7	8	20	R2	テレメトリ	部分捕獲対象	
7	大津市	大津I群	4	7	7	7	7	30	R2	テレメトリ	部分捕獲対象	
8	大津市	志賀A群	4	8	7	8	8	30	R2	テレメトリ	部分捕獲対象	
9	大津市	志賀B群	4	7	7	8	7	20	R2	テレメトリ	部分捕獲対象	
10	大津市	志賀C群	3	5	6	6	6	40	R2	テレメトリ		
11	大津市	宇治田原A群	4	9	7	8	8	40	R2	テレメトリ	部分捕獲対象	滋賀～京都に分布
12	甲賀市	甲賀A群	4	8	8	8	8	80	R2	テレメトリ	部分捕獲対象	
13	甲賀市	甲賀B群	5	10	10	9	10	25	R2	テレメトリ	全体捕獲	全頭捕獲予定
14	甲賀市	甲賀C群	4	8	8	7	8	53	R2	テレメトリ	部分捕獲対象	
15	甲賀市	信楽A群	4	9	7	7	8	30	R1	テレメトリ	部分捕獲対象	
16	甲賀市	信楽C群	4	8	7	8	8	20	R2	ルートセンサス	部分捕獲対象	和東A
17	甲賀市	土山A群	未判定	8	8	7	未判定	36	R2	GPS		R3部分捕獲
18	甲賀市	土山C群	4	8	7	7	7	30	R2	テレメトリ	部分捕獲対象	
19	甲賀市	土山E群	4	8	8	8	8	40	R2	テレメトリ	部分捕獲対象	
20	甲賀市	土山G群	2	3	6	4	4	40	R2	ルートセンサス		
21	東近江市	愛東B	2	2	2	5	3	50	R3	GPS		分裂群全頭捕獲
22	東近江市	愛東D	2	3	3	4	3	40	R3	ルートセンサス		R3再検出
23	東近江市	愛東E	3	4	5	8	6	80	R3	GPS		
24	東近江市	永源寺A	4	8	8	7	8	60	R2	ルートセンサス	部分捕獲対象	
25	東近江市	永源寺A2	5	10	9	8	9	20	R3	GPS	全体捕獲	新規
26	東近江市	永源寺B	2	1	2	8	4	60	R3	ルートセンサス		
27	東近江市	永源寺C	未判定	-	-	-	未判定	未判定	R3	ルートセンサス		奥山群のため詳細なし
28	東近江市	永源寺E	未判定	-	-	-	未判定	未判定	R3	ルートセンサス		奥山群のため詳細なし
29	東近江市	永源寺F	未判定	-	-	-	未判定	未判定	R3	ルートセンサス		奥山群のため詳細なし
30	東近江市	永源寺H	2	2	4	7	4	80	R3	ルートセンサス		
31	東近江市	永源寺J	未判定	-	-	-	未判定	未判定	R3	ルートセンサス		奥山群のため詳細なし
32	東近江市	永源寺L	2	3	4	6	4	60	R3	ルートセンサス		
33	東近江市	永源寺M	2	4	4	5	4	30	R2	ルートセンサス		
34	東近江市	永源寺O	2	1	3	5	3	60	R3	ルートセンサス		
35	東近江市	永源寺P	未判定	-	-	-	未判定	未判定	R3	ルートセンサス		新規 奥山群のため詳細なし

表5 加害レベルと個体数一覧 ②

No	市町	群れ	加害レベル評価					個体数	調査年度	行動域推定法	個体数調整	備考
			環境省基準レベル	旧滋賀県基準			加害レベル					
				出現回数レベル	被害発生頻度レベル	サルの様子レベル						
36	日野町	日野A1群	3	6	7	6	6	30	R2	ルートセンサス		R2分裂確認
37	日野町	日野A2群	3	6	7	6	6	35	R2	GPS		R2分裂確認
38	日野町	日野B群	5	10	8	8	9	63	R4	GPS	全体捕獲	R5群れ捕獲予定
39	日野町	日野D群	3	4	6	7	6	30	R2	ルートセンサス		
40	日野町	日野E群	4	9	8	6	8	60	R2	テレメトリー	部分捕獲対象	
41	日野町	日野F群	3	6	5	6	6	100	R2	ルートセンサス		
42	日野町	日野G群	4	8	8	7	8	80	R2	ルートセンサス	部分捕獲対象	
43	彦根市	彦根A	3	5	5	6	5	50	R3	ルートセンサス		
44	彦根市	彦根C1	5	10	9	8	9	50	R3	テレメトリー	全体捕獲	
45	彦根市	彦根C2	0	1	1	2	1	30	R3	ルートセンサス		
46	彦根市	彦根D	4	9	8	6	8	60	R3	テレメトリー	部分捕獲対象	
47	彦根市	彦根E	4	8	7	8	8	60	R3	テレメトリー	部分捕獲対象	新規
48	彦根市	荒神群	3	6	5	5	5	30	R3	ルートセンサス		新規
49	愛荘町	秦荘A	4	9	7	8	8	39	R3	GPS	部分捕獲対象	
50	甲良町	甲良A	2	3	4	4	4	20	R3	ルートセンサス		
51	甲良町	甲良B	5	10	9	8	9	97	R3	GPS	全体捕獲	
52	多賀町	多賀A	2	5	1	4	3	50	R3	テレメトリー		
53	多賀町	多賀B	4	6	7	8	7	40	R3	ルートセンサス	部分捕獲対象	
54	多賀町	多賀C1	4	9	8	8	8	60	R3	テレメトリー	部分捕獲対象	
55	多賀町	多賀C2	3	7	5	6	6	50	R3	テレメトリー		
56	多賀町	多賀C3	4	9	8	8	8	60	R3	ルートセンサス	部分捕獲対象	
57	多賀町	多賀D	未判定	-	-	-	未判定	未判定	R3	ルートセンサス		奥山群のため詳細なし
58	多賀町	多賀E1	4	9	7	6	7	40	R3	ルートセンサス	部分捕獲対象	
59	多賀町	多賀E2	3	7	5	5	6	30	R3	ルートセンサス		
60	多賀町	多賀F1	未判定	10	9	7	未判定	40	R3	GPS		R4部分捕獲
61	多賀町	多賀F2	4	8	6	6	7	30	R3	テレメトリー	部分捕獲対象	
62	多賀町	多賀F3	4	8	8	8	8	40	R3	ルートセンサス	部分捕獲対象	
63	多賀町	多賀G	1	1	1	4	2	30	R3	ルートセンサス		
64	多賀町	多賀H	2	5	1	3	3	40	R3	ルートセンサス		
65	米原市	山東A群	3	5	6	6	6	40	R4	ルートセンサス		
66	米原市	山東B群	2	2	4	2	3	50	R4	ルートセンサス		
67	米原市	山東C群	4	8	8	6	7	70	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
68	米原市	浅井C/B群	4	8	8	6	7	50	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
69	米原市	米原B群	5	9	9	9	9	10	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
70	米原市	米原C群	4	9	8	6	8	40	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	新群

表6 加害レベルと個体数一覧 ③

No	市町	群れ	加害レベル評価					個体数	調査年度	行動域推定法	個体数調整	備考
			環境省基準レベル	旧滋賀県基準								
				出現回数レベル	被害発生頻度レベル	サルの様子レベル	加害レベル					
71	米原市・長浜市	浅井A群	4	8	8	5	7	90	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
72	米原市	浅井B/C群	2	1	2	5	3	30	R4	ルートセンサス		
73	長浜市	伊吹A群	4	7	7	6	7	60	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
74	米原市	伊吹B群	0	2	1	1	1	30	R4	ルートセンサス		
75	長浜市	伊吹C群	3	4	5	5	5	40	R4	ルートセンサス		
76	長浜市	伊吹D群	4	7	7	6	7	70	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
77	米原市	伊吹E群	5	9	9	8	9	60	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
78	米原市	伊吹F群	3	6	6	6	6	40	R4	ルートセンサス		新群
79	長浜市	湖北A群	4	8	8	6	7	30	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
80	長浜市	湖北B群	4	8	8	8	8	100	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
81	長浜市	高月A群	4	8	8	8	8	30	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
82	長浜市	木ノ本A群	4	6	7	8	7	50	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
83	長浜市	木ノ本B群	3	6	5	6	6	30	R4	ルートセンサス		
84	長浜市	木ノ本C群	4	8	7	6	7	30	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
85	長浜市	木ノ本D群	4	9	9	7	8	50	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
86	長浜市	木ノ本E群	5	10	9	8	9	60	R4	ルートセンサス	全体捕獲	
87	長浜市	余呉A群	4	7	7	6	7	50	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
88	長浜市	余呉B群	3	5	5	5	5	40	R4	ルートセンサス		
89	長浜市	余呉D群	4	8	8	6	7	50	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
90	長浜市	余呉E群	0	1	1	1	1	20	R4	ルートセンサス		
91	長浜市	西浅井A群	4	8	8	8	8	40	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
92	長浜市	西浅井B群	4	8	8	9	8	50	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
93	長浜市	西浅井C群	4	8	8	8	8	50	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
94	長浜市	西浅井D群	4	8	8	8	8	50	R4	ルートセンサス	部分捕獲対象	
95	長浜市	西浅井E群	2	4	5	4	4	20	R4	ルートセンサス		
96	長浜市	西浅井F群	3	8	8	3	6	20	R4	ルートセンサス		
97	高島市	マキノA群	4	7	6	8	7	50	R1	ルートセンサス	部分捕獲対象	
98	高島市	マキノB群	3	6	4	8	6	30	R1	ルートセンサス		
99	高島市	マキノC群	0	1	1	1	1	20	R1	ルートセンサス		
100	高島市	マキノD1群	3	6	3	6	5	20	R1	ルートセンサス		R1分裂確認
101	高島市	マキノD2群	4	9	8	4	7	30	R1	ルートセンサス	部分捕獲対象	R1分裂確認
102	高島市	マキノF群	4	9	8	8	8	60	R1	ルートセンサス	部分捕獲対象	
103	長浜市・高島市	マキノG群	3	8	4	4	5	40	R4	ルートセンサス		
104	高島市	マキノH群	2	3	1	5	3	20	R1	ルートセンサス		
105	高島市	マキノK群	3	5	5	7	6	10	R1	ルートセンサス		

表7 加害レベルと個体数一覧 ④

No	市町	群れ	加害レベル評価				個体数	調査年度	行動域推定法	個体数調整	備考	
			環境省基準レベル	旧滋賀県基準								
				出現回数のレベル	被害発生頻度のレベル	サルの様子レベル						加害レベル
106	高島市	マキノM群	3	4	3	7	5	20	R1	ルートセンサス		
107	高島市	マキノN群	3	5	5	6	5	30	R1	ルートセンサス		
108	高島市	今津B群	未判定	8	7	8	未判定	40	R1	GPS		
109	高島市	今津C群	未判定	9	7	8	未判定	40	R1	GPS		
110	高島市	今津E群	2	5	2	5	4	30	R1	ルートセンサス		
111	高島市	今津F群	3	8	6	3	6	30	R1	ルートセンサス		
112	高島市	今津G群	3	9	1	5	5	20	R1	ルートセンサス		再検出
113	高島市	今津H群	3	6	7	6	6	30	R1	ルートセンサス		
114	高島市	今津J群	4	7	5	8	7	20	R1	ルートセンサス	部分捕獲対象	
115	高島市	今津K群	0	1	1	1	1	20	R1	ルートセンサス		新規
116	高島市	今津L群	0	1	1	1	1	40	R1	ルートセンサス		新規
117	高島市	朽木B群	4	8	7	7	7	30	R1	ルートセンサス	部分捕獲対象	
118	高島市	朽木C群	3	8	7	4	6	30	R1	ルートセンサス		
119	高島市	朽木D群	3	6	7	6	6	30	R1	ルートセンサス		
120	高島市	朽木E群	4	8	7	7	7	20	R1	ルートセンサス	部分捕獲対象	
121	高島市	朽木F群	4	6	6	8	7	40	R1	ルートセンサス	部分捕獲対象	
122	高島市	朽木G群	3	5	5	7	6	40	R1	ルートセンサス		
123	高島市	朽木H群	4	9	8	8	8	30	R1	ルートセンサス	部分捕獲対象	
124	高島市	朽木I群	4	9	9	7	8	30	R1	ルートセンサス	部分捕獲対象	
125	高島市	朽木J群	3	5	5	7	6	40	R1	ルートセンサス		
126	高島市	朽木K群	3	3	4	7	5	30	R1	ルートセンサス		
127	高島市	安曇川A群	2	4	1	4	3	10	R1	ルートセンサス		
128	高島市	安曇川B群	4	8	7	8	8	40	R1	ルートセンサス	部分捕獲対象	
129	高島市	高島A群	4	9	7	8	8	50	R1	ルートセンサス	部分捕獲対象	
130	高島市	高島B群	3	5	5	6	5	20	R1	ルートセンサス		
131	高島市	高島D群	4	7	7	8	7	20	R1	ルートセンサス	部分捕獲対象	
132	高島市	新旭A1群	未判定	未判定	未判定	未判定	未判定	23	R4	GPS		R4分裂確認
133	高島市	新旭A2群	5	10	9	9	9	37	R4	GPS	全体捕獲	R5群れ捕獲予定
134	高島市	新旭A3群	4	8	7	6	7	40	R4	GPS	部分捕獲対象	R4分裂確認

表8 第4次・第5次モニタリング調査での加害レベル（旧滋賀県基準）と個体数の変化①

No	市町	群れ	第4次モニタリング (H27～H29年度)			第5次モニタリング (R1～R4年度)			加害レベル 変化(第4次か ら第5次)	備考
			加害 レベル	個体数	調査 年度	加害 レベル	個体数	調査 年度		
1	大津市	大津A群	5	19	H26	6	20	R2	1	
2	大津市	大津B群	6	50	H27	8	20	R2	2	京都D群
3	大津市	大津C群	5	40	H27	6	40	R2	1	
4	大津市	大津D群	2	40	H27	7	40	R2	5	京都A群
5	大津市	大津F群	5	20	H27	6	40	R2	1	
	大津市	大津G群	7	20	H27	-	-	R2		未検出
6	大津市	大津H群	8	40	H27	8	20	R2	0	
7	大津市	大津I群	4	30	H27	7	30	R2	3	
8	大津市	志賀A群	8	30	H27	8	30	R2	0	
9	大津市	志賀B群	7	30	H27	7	20	R2	0	
10	大津市	志賀C群	2	30	H27	6	40	R2	4	
11	大津市	宇治田原A群	7	45	H27	8	40	R2	1	滋賀～京都に分布
12	甲賀市	甲賀A群	8	92	H27	8	80	R2	0	
13	甲賀市	甲賀B群	10	52	H26	10	25	R2	0	R5群れ捕獲予定
14	甲賀市	甲賀C群	8	50	H28	8	53	R2	0	
	甲賀市	甲賀D群	8	34	H27	-	0	R2		R1群れ捕獲
15	甲賀市	信楽A群	9	39	H28	8	30	R1	-1	
	甲賀市	信楽B群	6	20	H27	-	0	R2		未検出
16	甲賀市	信楽C群	7	35	H27	8	20	R2	1	和東A群
17	甲賀市	土山A群	7	100	H28	未判定	36	R2	-	R3部分捕獲
18	甲賀市	土山C群	7	40	H28	7	30	R2	0	
19	甲賀市	土山E群	7	30	H28	8	40	R2	1	
	甲賀市	土山F群	7	32	H27	-	0	R2		R2群れ捕獲
20	甲賀市	土山G群	6	20	H28	4	40	R2	-2	
	東近江市	愛東A群	10	40	H28	-	0	R3		R群れ捕獲
21	東近江市	愛東B群	9	60	H28	3	50	R3	-6	分裂群はR1全頭捕獲
22	東近江市	愛東D群	-	-	H28	3	40	R3	-	R3再検出
23	東近江市	愛東E群	7	100	H28	6	80	R3	-1	
24	東近江市	永源寺A群	8	60	H28	8	60	R2	0	
25	東近江市	永源寺A2群	-	-	-	9	20	R3	-	新規
26	東近江市	永源寺B群	9	50	H28	4	60	R3	-5	
27	東近江市	永源寺C群	2	30	H28	未判定	未判定	R3	-	奥山群のため詳細なし
28	東近江市	永源寺E群	-	30	H28	未判定	未判定	R3	-	奥山群のため詳細なし
29	東近江市	永源寺F群	-	30	H28	未判定	未判定	R3	-	奥山群のため詳細なし
30	東近江市	永源寺H群	7	60	H28	4	80	R3	-3	
31	東近江市	永源寺J群	-	50	H28	未判定	未判定	R3	-	奥山群のため詳細なし
32	東近江市	永源寺L群	6	40	H28	4	60	R3	-2	
33	東近江市	永源寺M群	6	30	H28	4	30	R2	-2	
34	東近江市	永源寺O群	3	40	H28	3	60	R3	0	
35	東近江市	永源寺P群	-	-	-	未判定	未判定	R3	-	新規 奥山群のため詳細なし
36	日野町	日野A1群	8	100	H28	6	30	R2	-2	R2分裂確認
37	日野町	日野A2群				6	35	R2	-2	R2分裂確認
38	日野町	日野B群	9	219	H29	9	63	R4	0	R5群れ捕獲予定
39	日野町	日野D群	5	20	H28	6	30	R2	1	
40	日野町	日野E群	8	123	H25	8	60	R2	0	
41	日野町	日野F群	8	100	H28	6	100	R2	-2	
42	日野町	日野G群	8	70	H28	8	80	R2	0	
43	彦根市	彦根A群	6	60	H29	5	50	R3	-1	

表9 第4次・第5次モニタリング調査での加害レベル（旧滋賀県基準）と個体数の変化②

No	市町	群れ	第4次モニタリング (H27～H29年度)			第5次モニタリング (R1～R4年度)			加害レベル 変化(第4次から 第5次)	備考
			加害 レベル	個体数	調査 年度	加害 レベル	個体数	調査 年度		
44	彦根市	彦根C1群	7	70	H28	9	50	R3	2	
45	彦根市	彦根C2群	6	40	H28	1	30	R3	-5	
46	彦根市	彦根D群	7	100	H28	8	60	R3	1	
47	彦根市	彦根E群	-	-	-	8	60	R3	-	新規
48	彦根市	荒神群	-	-	-	5	30	R3	-	新規
49	愛荘町	秦荘A群	6	50	H28	8	39	R3	2	
50	甲良町	甲良A群	5	40	H28	4	20	R3	-1	
51	甲良町	甲良B群	6	50	H28	9	97	R3	3	
52	多賀町	多賀A群	4	50	H28	3	50	R3	-1	
53	多賀町	多賀B群	4	10	H28	7	40	R3	3	
54	多賀町	多賀C1群	8	40	H28	8	60	R3	0	
55	多賀町	多賀C2群	5	50	H28	6	50	R3	1	
56	多賀町	多賀C3群	8	30	H28	8	60	R3	0	
57	多賀町	多賀D群	2	10	H28	未判定	未判定	R3	-	奥山群のため詳細なし
58	多賀町	多賀E1群	-	20	H28	7	40	R3	-	
59	多賀町	多賀E2群	6	30	H28	6	30	R3	0	
60	多賀町	多賀F1群	8	60	H28	未判定	40	R3	-	R4部分捕獲
61	多賀町	多賀F2群	6	58	H26	7	30	R3	1	
62	多賀町	多賀F3群	4	20	H28	8	40	R3	4	
63	多賀町	多賀G群	-	20	H28	2	30	R3	-	
64	多賀町	多賀H群	2	20	H28	3	40	R3	1	
65	米原市	山東A群	8	30	H29	6	40	R4	-2	
66	米原市	山東B群	7	30	H29	3	50	R4	-4	
67	米原市	山東C群	7	30	H29	7	70	R4	0	
68	米原市	浅井C/B群	5	50	H29	7	50	R4	2	
69	米原市	米原B群	9	30	H29	9	10	R4	0	
70	米原市	米原C群	-	-	-	8	40	R4	-	新規
71	長浜市	浅井A群	8	62	H27	7	90	R4	-1	
72	長浜市	浅井B/C群	6	56	H25	3	30	R4	-3	
73	長浜市	伊吹A群	8	51	H25	7	60	R4	-1	
74	長浜市	伊吹B群	2	30	H29	1	30	R4	-1	
75	長浜市	伊吹C群	5	20	H29	5	40	R4	0	
76	長浜市	伊吹D群	6	60	H29	7	70	R4	1	
77	長浜市	伊吹E群	9	50	H29	9	60	R4	0	
78	長浜市	伊吹F群	-	-	-	6	40	R4	-	新規
79	長浜市	湖北A群	8	50	H29	7	30	R4	-1	
80	長浜市	湖北B群	9	60	H29	8	100	R4	-1	
81	長浜市	高月A群	8	40	H29	8	30	R4	0	
82	長浜市	木之本A群	8	60	H29	7	50	R4	-1	
83	長浜市	木之本B群	6	23	H25	6	30	R4	0	
84	長浜市	木之本C群	8	24	H25	7	30	R4	-1	
85	長浜市	木之本D群	8	40	H29	8	50	R4	0	
86	長浜市	木之本E群	9	60	H29	9	60	R4	0	
87	長浜市	余呉A群	5	53	H25	7	50	R4	2	
88	長浜市	余呉B群	6	24	H25	5	40	R4	-1	
89	長浜市	余呉C群	2	120	H29	-	-	R4	-	未検出
90	長浜市	余呉D群	7	50	H29	7	50	R4	0	
90	長浜市	余呉E群	3	30	H29	1	20	R4	-2	

表 10 第 4 次・第 5 次モニタリング調査での加害レベル（旧滋賀県基準）と個体数の変化③

No	市町	群れ	第4次モニタリング (H27～H29年度)			第5次モニタリング (R1～R4年度)			加害レベル 変化(第4次か ら第5次)	備考
			加害 レベル	個体数	調査 年度	加害 レベル	個体数	調査 年度		
91	長浜市	西浅井A群	8	30	H29	8	40	R4	0	
92	長浜市	西浅井B群	8	50	H29	8	50	R4	0	
93	長浜市	西浅井C群	9	50	H29	8	50	R4	-1	
94	長浜市	西浅井D群	7	30	H29	8	50	R4	1	
95	長浜市	西浅井E群	8	50	H29	4	20	R4	-4	
96	長浜市	西浅井F群	7	50	H29	6	20	R4	-1	
97	高島市	マキノA群	6	30	H27	7	50	R1	1	
98	高島市	マキノB群	6	20	H27	6	30	R1	0	
99	高島市	マキノC群	7	20	H27	1	20	R1	-6	
100	高島市	マキノD1群	8	50	H27	5	20	R1	-3	R1分裂確認
101	高島市	マキノD2群				7	30	R1	-1	R1分裂確認
102	高島市	マキノF群	8	50	H27	8	60	R1	0	
103	高島市	マキノG群	7	60	H29	5	40	R4	-2	
104	高島市	マキノH群	5	30	H27	3	20	R1	-2	
105	高島市	マキノK群	7	40	H27	6	10	R1	-1	
106	高島市	マキノM群	5	20	H27	5	20	R1	0	
107	高島市	マキノN群	5	30	H27	5	30	R1	0	
108	高島市	今津B群	8	50	H27	未判定	40	R1	-	R3部分捕獲
109	高島市	今津C群	9	60	H27	未判定	40	R1	-	R4部分捕獲
110	高島市	今津E群	5	10	H27	4	30	R1	-1	
111	高島市	今津F群	6	20	H27	6	30	R1	0	
112	高島市	今津G群	-	-	H27	5	20	R1	-	再検出
113	高島市	今津H群	4	30	H27	6	30	R1	2	
114	高島市	今津J群	2	30	H27	7	20	R1	5	
115	高島市	今津K群	-	-	-	1	20	R1	-	新規
116	高島市	今津L群	-	-	-	1	40	R1	-	新規
117	高島市	朽木B群	8	20	H27	7	30	R1	-1	
118	高島市	朽木C群	7	30	H27	6	30	R1	-1	
119	高島市	朽木D群	8	15	H27	6	30	R1	-2	
120	高島市	朽木E群	4	40	H27	7	20	R1	3	
121	高島市	朽木F群	3	10	H27	7	40	R1	4	
122	高島市	朽木G群	5	10	H27	6	40	R1	1	
123	高島市	朽木H群	5	10	H27	8	30	R1	3	
124	高島市	朽木I群	7	30	H27	8	30	R1	1	
125	高島市	朽木J群	6	15	H27	6	40	R1	0	
126	高島市	朽木K群	5	30	H27	5	30	R1	0	
127	高島市	安曇川A群	7	30	H27	3	10	R1	-4	
128	高島市	安曇川B群	9	50	H27	8	40	R1	-1	
129	高島市	高島A群	9	40	H27	8	50	R1	-1	
130	高島市	高島B群	5	20	H27	5	20	R1	0	
131	高島市	高島D群	2	15	H27	7	20	R1	5	
132	高島市	新旭A1群	6	40	H27	未判定	23	R3	-	R4分裂確認
133	高島市	新旭A2群				9	37	R4	3	R5群れ捕獲予定
134	高島市	新旭A3群				7	40	R4	1	R4分裂確認

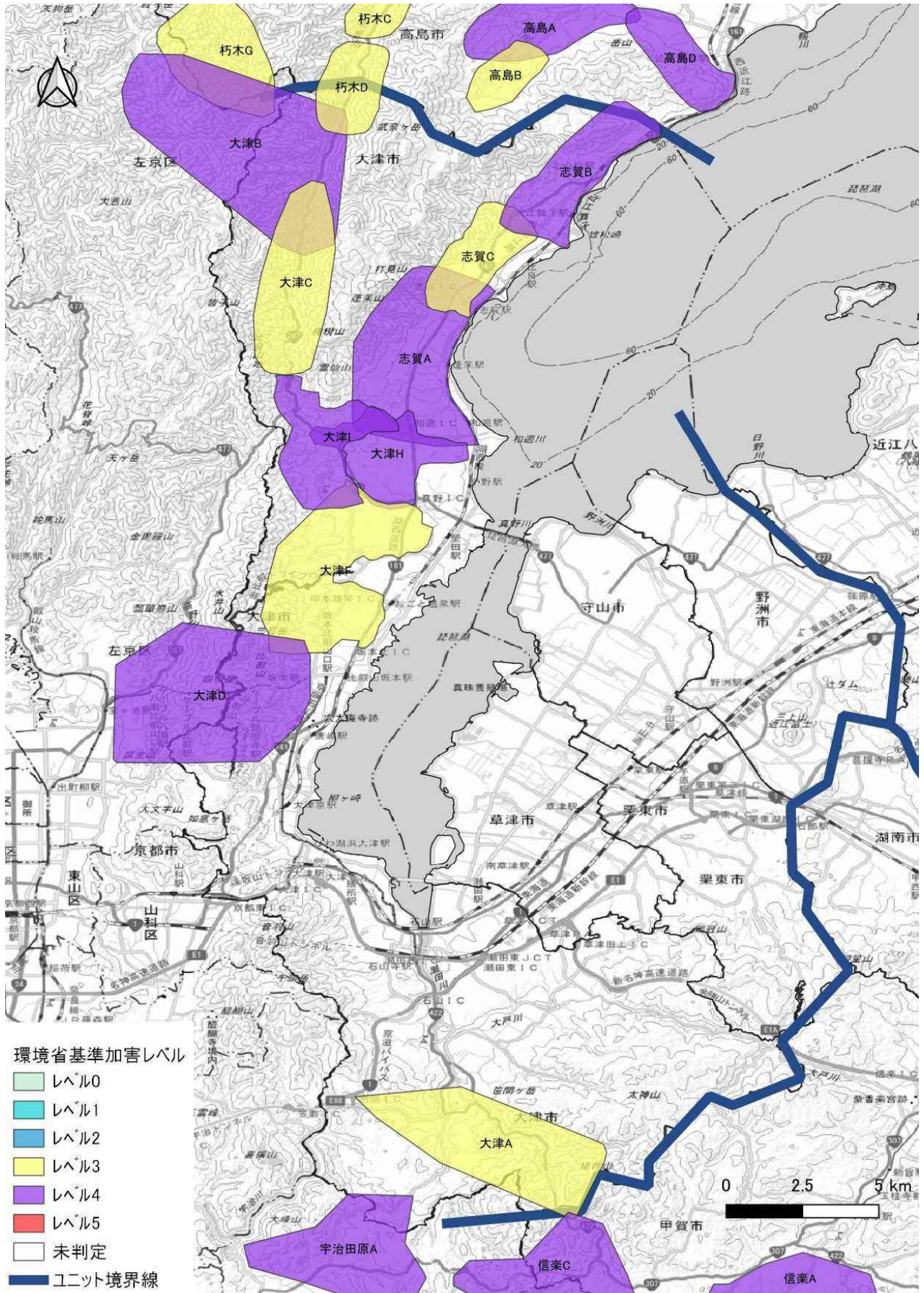


図3 南部ユニットの群れ推定分布図

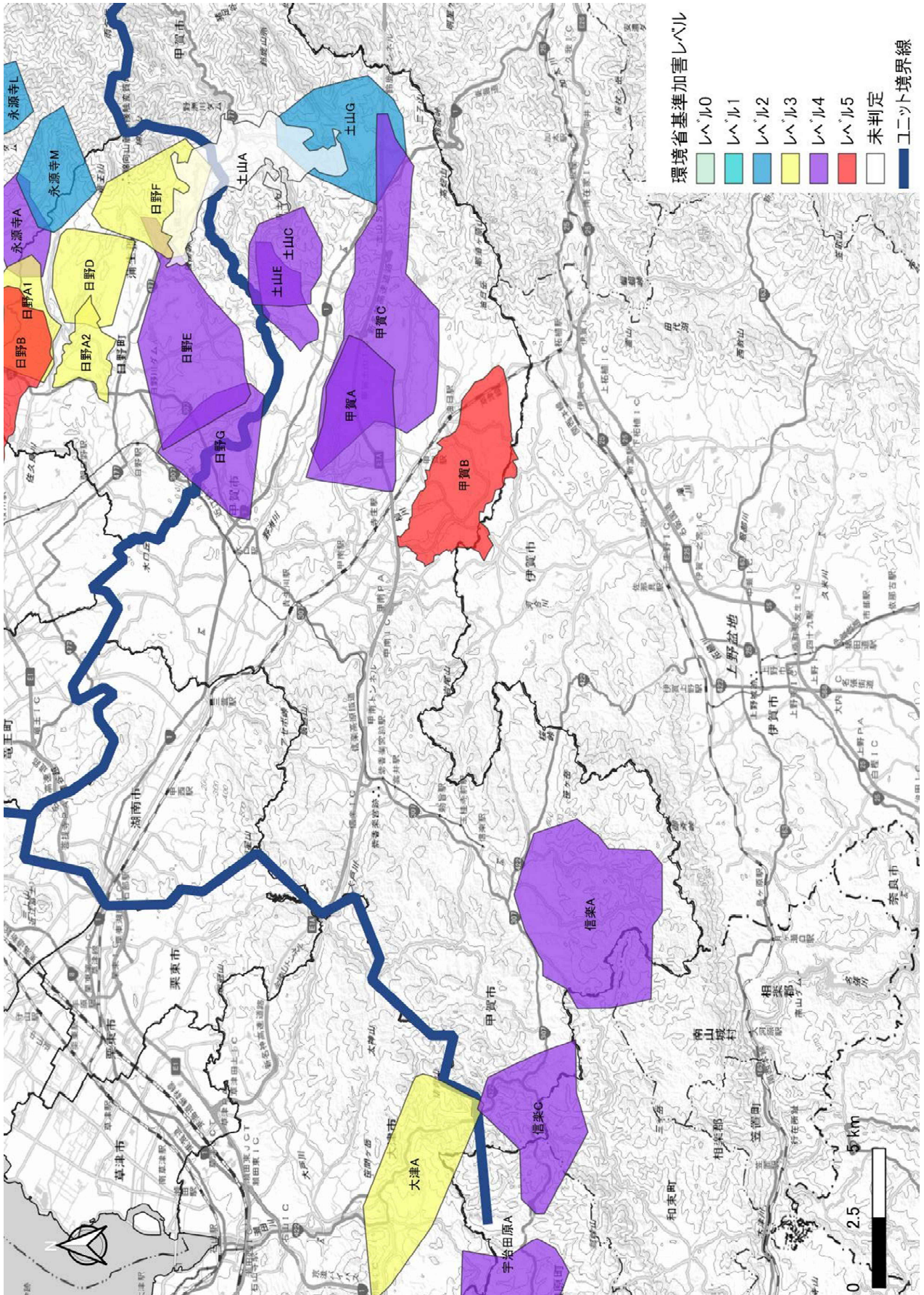


図4 甲賀市ユニットの群れ推定分布図

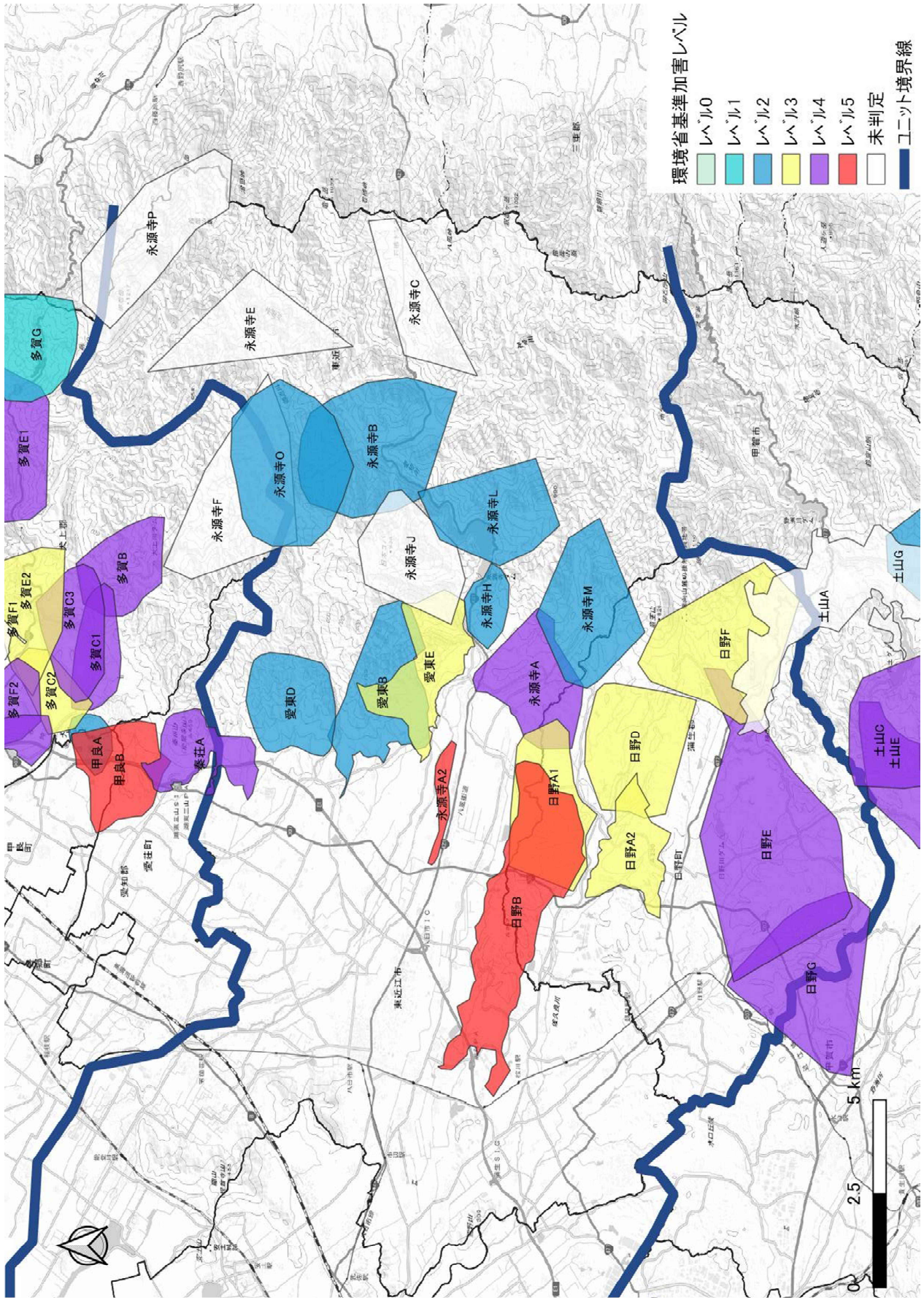


図5 東近江ユニットの群れ推定分布図

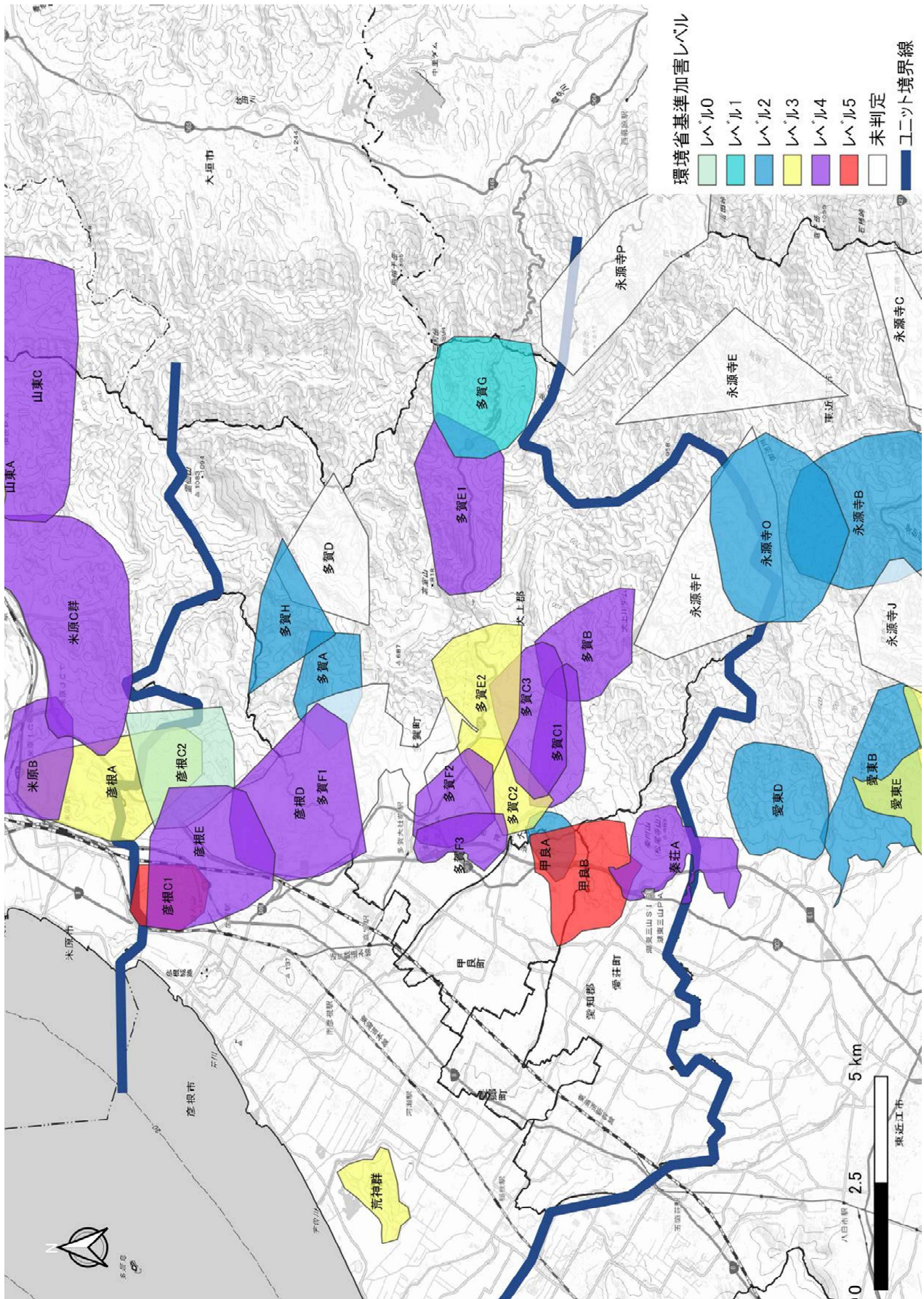


図6 湖東ユニットの群れ推定分布図

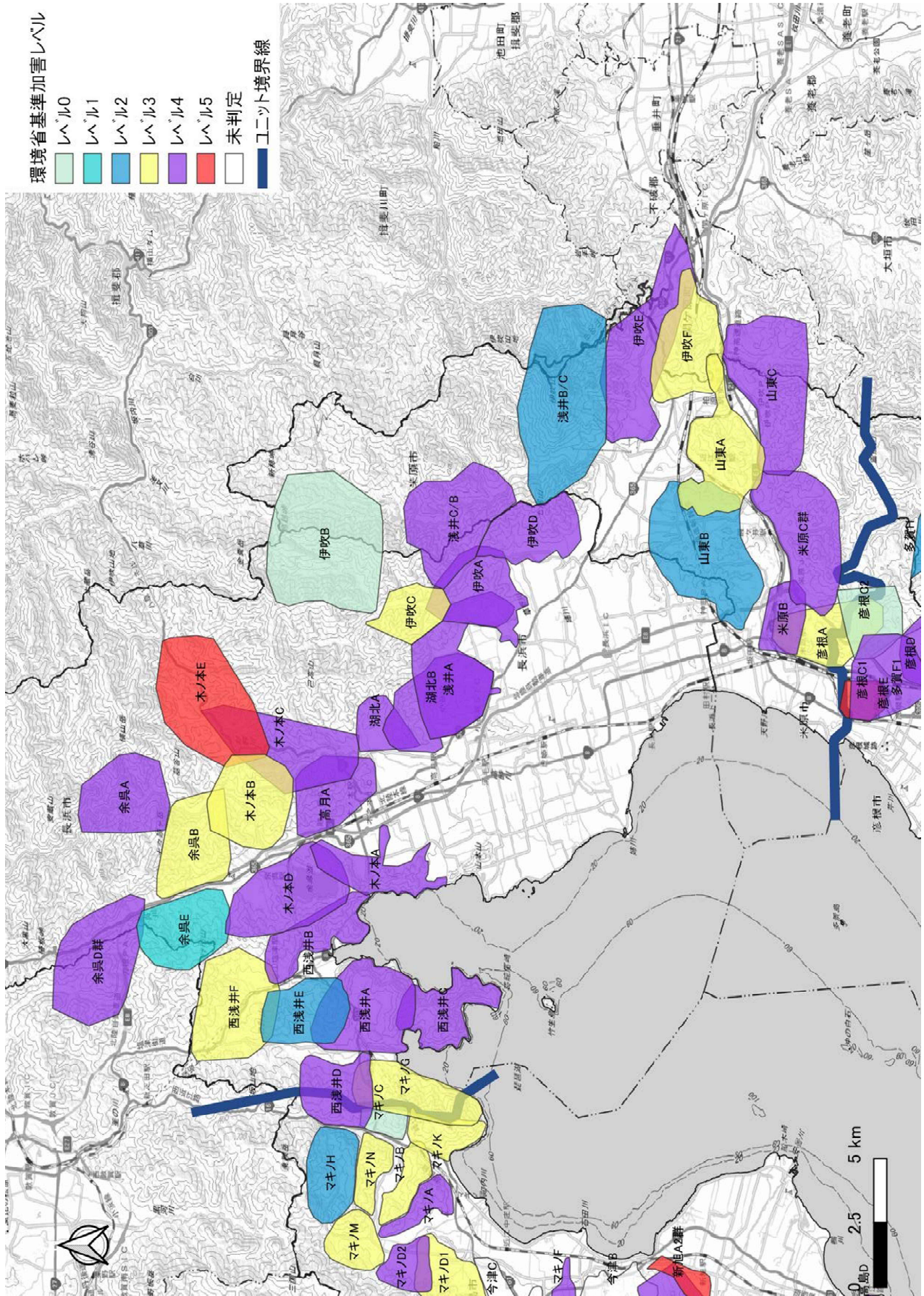


図7 湖北ユニットの群れ推定分布図

2 これまでのモニタリング調査結果

表 11 調査結果の推移

計画期間	第1次	第2次	第3次	第4次	第5次
調査期間	平成11年度 ～平成13年度	(※1)	平成21年度 ～平成23年度	平成27年度 ～平成29年度	令和元年度 ～令和4年度
群れ数	(※2) 109	(※2) 109	125	126	134
推定生息数	(※3) —	(※3) —	7,778	5,310	5,188

※1 第2次特定計画時点では詳細な調査は実施されておらず、聴き取りにより、第1次特定計画時点の調査結果から群れの消滅がないことが確認された。

※2 調査時点では133群れと推定されていたが、第3次調査時の結果より109群れだった可能性が高いことが確認された。

※3 推定生息数に関する調査は実施されていない。

県内個体群の遺伝学的な情報について

1. 県内の遺伝的多様性について

滋賀県に生息するサルの群れについて、遺伝学的な研究によれば、中部地方から京都以西へ分布が連続する個体群の系統（A1）と、紀伊半島に分布する個体群の系統（A2）に分かれる（図 1）。

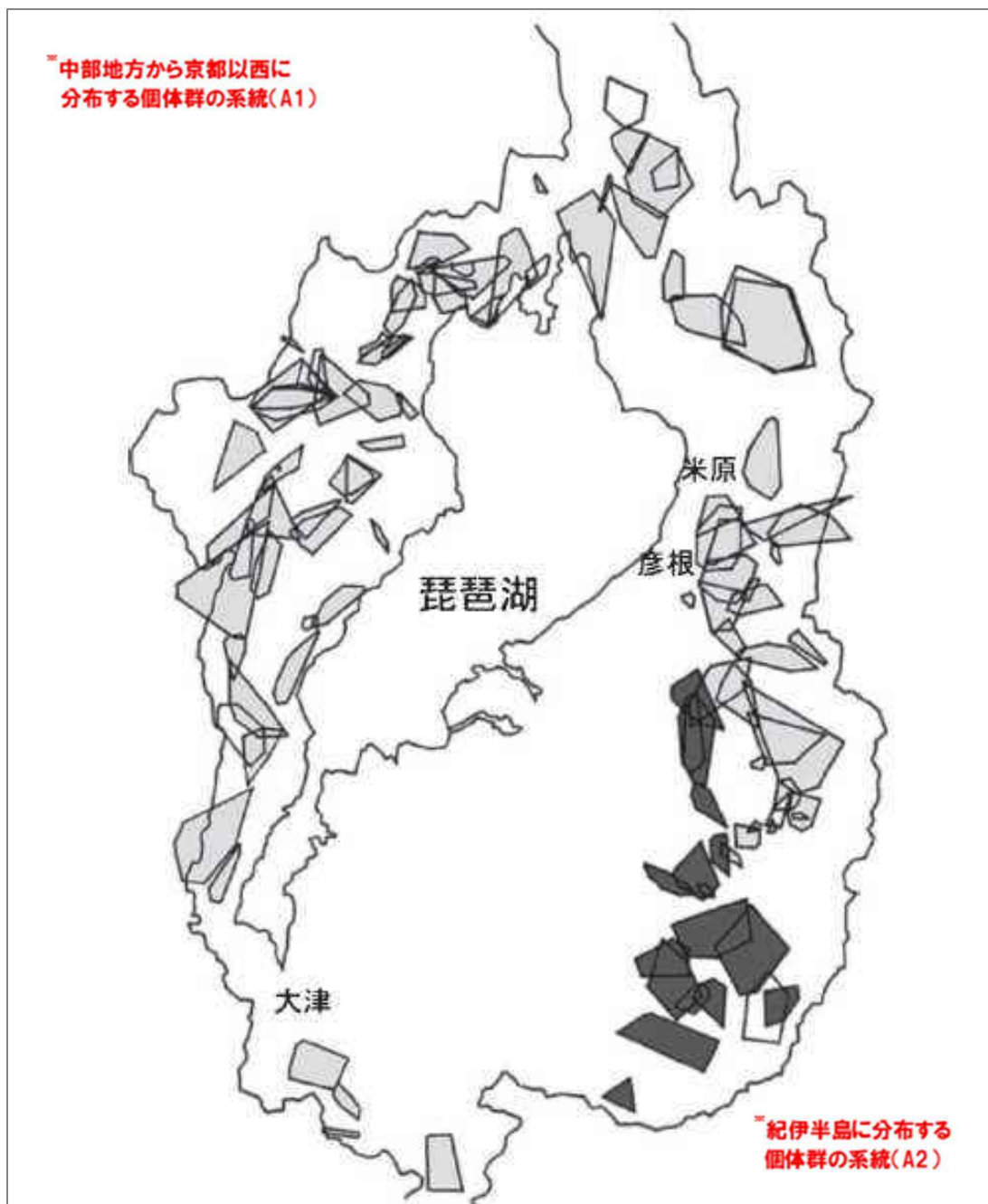


図 1 滋賀県で確認されたmtDNAタイプの分布図（川本，2008）

2. 国内の遺伝的多様性について

国内に生息するサルの群れについては過去の研究により、東日本タイプ、西日本タイプに大きく分けられる。滋賀県の群れについては、中部地方から京都以西へ分布が連続する個体群の系統（A1）と、紀伊半島に分布する個体群の系統（A2）が分布している。



図2 サルにみられるmtDNA変異タイプの主要グループの地理的分布（川本、2007）